

私たちが守るヤクスギランド

岳南中学校二年 深掘 秀斗

みなさんが一度は行ったことがあるヤクスギランド。ヤクスギランドには、植物が多く存在しています。この美しい自然らはここに
来る人々を魅了させます。しかし、その反面
その美しい自然らは、今でも苦しんでいると
きがあるのです。そのときとは一体なんでもし
よう。

一つ目は、ヤクスギランド内のゴミのポ
イ捨てです。そもそも、屋久島は世界自然遺
産に日本で初めて登録された場所で外国の人
々から冷でも脚光を浴びています。だが
ら外国の人のほヤクスギランドに観光に来て
います。しかし、日本は日本、外国は外国で
国内のルールがあります。なので、外国人の
中にも、ポイ捨てはしてはいけないというこ
とが理解できていない人がいるはずで
す。もちろん、ゴミのポイ捨てを発見した場合は
注意するのが一番いいと思います。そしてポ

イ捨てされてた場合は拾って、この美しい自然を守ってください。

二つ目は、トイシ問題です。この言葉を聞いて何も関係ないと思っ、ていきませんか。実はヤクスギランド内にはトイシが非常に少ないそうです。さらに観光客が増えるのでトイシも自然の中でしていきい、自然の破壊の原因になっていきいます。それを聞いても関係ないと思う人もいるでしょう。ならば、そのようなおことが起こらないようにするためには、

はどうすれば良いか考えてみてください。

私は、そのことを考えたときに三つの考えが浮かびました。まずは、募金です。地元のお店には、絶対募金箱があると思います。それには募金されたお金は一部、自然を守るためのことに使われているそうです。一日に一人がジニースを我慢すれば、一か月で約五千円貯まるそうです。なので、もっと募金をするべきだなと感じました。次に、携帯トイシを自分で持つてくるということですが、ここで考え

てみました。う。そして、来る人が一人一人
持つてくれば、トイシの存在は必要なくなりま
す。そうすれば自然の中でトイシをする必要
がなくなるので、自然が守られます。

自然^いが苦しむ二つの問題を説明しました
が、この二つには、ある共通点があります。

それは、自分たちが意識すれば自然が苦しま
なくなるといふ点です。その問題は今でも絶
えませんが、その問題を絶やすには、私たち一
人一人が意識してそれを実行するしかないの
です。ぜひ、その問題を解決しようとする意
識を持ち、実行してきてください。